



6. 全手術件数

◆ 手術室で施行された件数を表示しています。(2019年度分より画像診断センターで行われる麻酔管理症例を含め計算。()は手術室エリア内での件数を示します。)

臨床評価指標項目	2019(平成31/令和元)年度			2020(令和2)年度			2021(令和3)年度		
	実数	割合	母数 ^{*1}	実数	割合	母数 ^{*1}	実数	割合	母数 ^{*1}
全手術件数	10,090(10,037)			9,188(8,883)			10,561(10,247)		
精神科電気刺激療法を除いた手術件数	9,692(9,639)			8,897(8,592)			10,175(9,861)		
内) 入院症例の手術件数	9,854(9,801)	97.7(97.6)%	10,090(10,037)	8,954(8,649)	97.4(97.3)%	9,188(8,883)	10,213(9,899)	96.3%(96.7)%	10,561(10,247)
外来症例の手術件数	236(236)	2.3(2.4)%	10,090(10,037)	234(234)	2.5(2.6)%	9,188(8,883)	348(348)	10.6%(10.6)%	10,561(10,247)
内) 緊急手術件数	1,231(1,218)	12.2(12.1)%	10,090(10,037)	1,709(1,065)	18.6(11.9)%	9,188(8,883)	1,122(1,112)	10.6%(10.9)%	10,561(10,247)
定時手術件数	8,859(8,819)	87.8(87.9)%	10,090(10,037)	8,109(7,819)	88.2(88.0)%	9,188(8,883)	9,439(9,135)	89.3%(89.1)%	10,561(10,247)
手術技術度(外保連試案D・E難度)	7,176	71.1(71.0)%	10,090(10,037)	6,609	71.9(74.4)%	9,188(8,883)	7,601	71.9%	10,561(10,247)
精神科電気刺激療法を除いた手術件数に対する手術技術度(外保連試案D・E難度)	7,176	74.0(74.4)%	9,692(9,639)	6,609	74.2(76.2)%	8,897(8,592)	7,601	74.7%	10,175(9,861)
重症入院患者 ^{*2} の手術全身麻酔件数	1,503	14.9(14.8)%	10,090(10,037)	1,295	14.1(14.5)%	9,188(8,883)	1,433	13.5%	10,561

*1母数 全手術件数(入院症例の手術件数+外来症例の手術件数)

*2重症入院患者 診療報酬点数表(医科点数表)に定義されている、心疾患、肺疾患、肝疾患、血液疾患、敗血症など麻酔が困難な患者

解説文

手術件数は2019年、2020年と比較して入院症例および外来症例ともに増加している。緊急手術の割合はやや減少傾向にありますが、定時手術が増加している。手術技術度(外保連試案D・E難度)の割合も増加傾向にあります。重症入院患者²⁾の手術全身麻酔件数の割合は例年と大きな相違はありませんでした。